

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 12 月 2 日(2024.12.2)

【公開番号】特開 2023-94462(P2023-94462A)
【公開日】令和 5 年 7 月 5 日(2023.7.5)
【年通号数】公開公報(特許)2023-125
【出願番号】特願 2021-209964(P2021-209964)
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 5 0

A 6 3 F 5/04 6 1 1 A

A 6 3 F 5/04 6 1 1 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 11 月 22 日(2024.11.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

スタートスイッチと、

リールと、

ストップスイッチと、

情報を表示可能な情報表示手段と、

内部抽せん手段と

を備え、

30

内部抽せん手段によって所定結果が決定された遊技では、情報表示手段に所定停止操作態様に対応する停止操作情報を表示可能であり、

内部抽せん手段によって特定結果が決定された遊技では、情報表示手段に当選示唆情報を表示可能であり、

前記所定停止操作態様に対応する停止操作情報として、第 1 停止操作に関する情報である第 1 停止操作情報と第 2 停止操作に関する情報である第 2 停止操作情報と第 3 停止操作に関する情報である第 3 停止操作情報とを表示可能であり、

前記第 1 停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており

、

前記第 2 停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており

40

、

成功態様は、ストップスイッチが操作されたことに基づいて表示され得る表示態様であり

、

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって所定結果が決定された遊技であって、情報表示手段に前記所定停止操作態様に対応する停止操作情報が表示されているときに、第 1 停止操作として前記第 1 停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第 1 停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第 2 停止操作情報が表示されている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、情報表示手段に前記第 1 停止操作情報が成功態様で再表示可能であり、情報表示手段に前記第 2 停止操作情報が再表示可能であり、

50

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって所定結果が決定された遊技であって、情報表示手段に前記所定停止操作態様に対応する停止操作情報が表示されているときに、第1停止操作として前記第1停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第1停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第2停止操作情報が表示されているときに、第2停止操作として前記第2停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第2停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第3停止操作情報が表示されている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、情報表示手段に前記第2停止操作情報が成功態様で再表示可能であり、情報表示手段に前記第3停止操作情報が再表示可能であり、

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって特定結果が決定された遊技であって、情報表示手段に当選示唆情報が表示されている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、情報表示手段に当選示唆情報を再表示しない遊技機。

10

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本態様に係る遊技機は、

20

スタートスイッチと、

リールと、

ストップスイッチと、

情報を表示可能な情報表示手段と、

内部抽せん手段と

を備え、

内部抽せん手段によって所定結果が決定された遊技では、情報表示手段に所定停止操作態様に対応する停止操作情報を表示可能であり、

内部抽せん手段によって特定結果が決定された遊技では、情報表示手段に当選示唆情報を表示可能であり、

30

前記所定停止操作態様に対応する停止操作情報として、第1停止操作に関する情報である第1停止操作情報と第2停止操作に関する情報である第2停止操作情報と第3停止操作に関する情報である第3停止操作情報とを表示可能であり、

前記第1停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており

—

前記第2停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており

—

成功態様は、ストップスイッチが操作されたことに基づいて表示され得る表示態様であり

—

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって所定結果が決定された遊技であって、情報表示手段に前記所定停止操作態様に対応する停止操作情報が表示されているときに、第1停止操作として前記第1停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第1停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第2停止操作情報が表示されている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、情報表示手段に前記第1停止操作情報が成功態様で再表示可能であり、情報表示手段に前記第2停止操作情報が再表示可能であり、

40

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって所定結果が決定された遊技であって、情報表示手段に前記所定停止操作態様に対応する停止操作情報が表示されているときに、第1停止操作として前記第1停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第1停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第2停

50

止操作情報が表示されているときに、第2停止操作として前記第2停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第2停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第3停止操作情報が表示されている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、情報表示手段に前記第2停止操作情報が成功態様で再表示可能であり、情報表示手段に前記第3停止操作情報が再表示可能であり、
スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって特定結果が決定された遊技であって、情報表示手段に当選示唆情報が表示されている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、情報表示手段に当選示唆情報を再表示しない
遊技機である。

< 付記 >

尚、本態様とは異なる別態様について以下に列記しておくが、これらには何ら限定されることなく実施することが可能である。

本別態様に係る遊技機は、

内部抽せん手段

を備え、

遊技が進行されない状態である打ち止め状態となり得るよう構成されており、

電源投入後の所定タイミング以降の差数が第1の値以上となった場合には、前記打ち止め状態となり得るよう構成されており、

電源投入後の前記所定タイミング以降の差数が前記第1の値未満の値である第2の値以上となった場合には、所定の報知状態となり得るよう構成されており、

電源投入後の前記所定タイミング以降の差数が前記第2の値以上となって前記所定の報知状態となった後、電源投入後の前記所定タイミング以降の差数が前記第2の値未満となっても前記所定の報知状態を終了せず、その後、電源投入後の前記所定タイミング以降の差数が前記第2の値未満の値である第3の値未満となった場合に前記所定の報知状態を終了し得るよう構成されており、

電源投入後の前記所定タイミング以降の差数が前記第3の値未満となって前記所定の報知状態が終了した後、電源投入後の前記所定タイミング以降の差数が前記第3の値以上となっても前記所定の報知状態とならず、その後、電源投入後の前記所定タイミング以降の差数が前記第2の値以上となった場合に前記所定の報知状態となり得るよう構成されている

ことを特徴とする遊技機である。

10

20

30

40

50